

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人つぐみ福祉会 若狭事業所	事業所番号	1811600087
住 所	福井県三方上中郡若狭町下夕中11-27-1	管理者名	古谷 美咲
電話番号	0770-62-2590	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 連携先：(株)まちづくり小浜 おばま観光局 実施期間：2018年7月～現在継続中 業務内容：食品加工 参加利用者数：14名	<活動の様子>   
<目的> ・製造した商品が地域で販売されることで就労意欲向上 ・障がいのある方の働く場所の確保 ・地域で製造することで品質管理がしやすく安心・安全な商品を提供することができる	
<成果> 2018年から食品加工の連携強化をはじめて、現在14名の利用者が従事しています。今後もおいしい商品を安定供給して連携先及び地域に貢献していきたい。	

連携先の企業等の意見または評価

株式会社まちづくり小浜が運営している「道の駅若狭おばま」においてお土産商品およびその原料（へしこバーニャカウダ・根昆布だしの原料となる塩）、テイクアウトコーナーのフライドポテトを製造して頂いています。へしこバーニャカウダと根昆布だしにつきましては、道の駅オリジナル商品として販売しており、どちらも当駅の人気商品となっております。またフライドポテトは、手作りであることをPRすることで、お客様からとてもおいしいと高い評価をいただいております。今後としては、道の駅オリジナル商品やフードの新メニュー開発を継続して検討しており、より一層の業務提携をお願いいたします。			
連携先企業名	株式会社 まちづくり小浜	担当者名	藤田 晃弘

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	つぐみ福祉会若狭事業所	事業所番号	1811600087
住 所	若狭町下タ中11-27-12	管理者名	古谷美咲
電話番号	0770-62-2590	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 開催場所：若狭事業所会議室 開催日程：令和6年7月16日 利用者数：10名	<活動の様子>  
<目的> ○利用者の衛生管理に対する知識や能力向上を図る 衛生管理の重要性、調理現場での現状と対策、正しい手洗いの方法について学ぶ。また、一般的な衛生管理を習得し一般企業での就労につなげることができる。	
<成果> ○実施後の成果 利用者一人ひとり手洗いについての意識が変わり、以前より丁寧に洗える利用者が増えた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

継続した衛生管理の徹底をお願いしたい。	
連携先企業（担当者）	株式会社まちづくり小浜 藤田晃弘

利用者からの意見・評価

・食中毒を出さないようにしたい。 ・取っ手もよごれているのがわかった。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	つぐみ福祉会若狭事業所
住 所	若狭町下タ中11-27-1
電話番号	0770-62-2590

事業所番号	1811600087
管理者名	古谷美咲
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	5点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
170 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	1,599	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	14	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	----	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,067,253	円	利用者に支払った資金総額	28,616,982	円	収支	▲ 11,419,837	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,530,651	円	利用者に支払った資金総額	23,346,598	円	収支	▲ 4,963,336	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,115,886	円	利用者に支払った資金総額	21,513,991	円	収支	1,601,895	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	サービス管理責任者基礎研修
研修講師	山口氏他
実施日・受講者数	11月 6日 他 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	就労支援勉強会
実施日	2月 1日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	たけふ福祉会
実施日/参加者数	3月 5日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	オンライン商談会
主催者名	福井県セルブ
日時	4月 10日
内容	エムビジョン株式会社と商談を行ったが遠方の為、お断りした。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H 30年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	職員会議で周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日	令和7年 3月 12日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。